

Meister SRM ポータル サービス利用規約

「Meister SRM ポータル サービス利用規約」及び別紙「Meister SRM ポータル サービス仕様書」（以下あわせて「本規約」といいます。）は、東芝デジタルソリューションズ株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する「Meister SRM ポータル」（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する条件を定めるものです。

本サービスのご利用に際しては、本規約の全文を注意深くお読み頂いた上で、本規約に同意頂く必要があります。

なお、貴社が本サービスにおけるユーザー登録の実施、その他の方法の如何を問わず本サービスの利用を開始した場合には、貴社は本規約に同意したものとみなします。

第1条 （本サービスについて）

本サービスは、本規約に定める条件に従い当社が提供するウェブサイト上に開設したポータルサービスです。本サービスのご利用に際して、貴社には第4条に定めるユーザー登録を行っていただく必要があります。

第2条 （規約の変更）

当社は自ら必要と判断する場合、貴社に事前通知することなく、いつでも、本規約を変更できるものとします。

2 前項に定める変更は、変更後の規約が、当社が運営するウェブサイト内の適宜の場所に掲示された時点からその効力を生じるものとします。

第3条 （定義）

本規約で使用する用語の定義は、次の各号のとおりとします。

- ① 「ユーザー」とは、当社が定める手続きに従って本サイトの利用申込み（ユーザー登録）を行い、かかる申込みを当社が承諾した本サービスを利用する法人又は個人をいいます。
- ② 「アカウント」とは、貴社が本サービスを利用する権利のことをいいます。
- ③ 「ID」とは、本サービスを利用していただくのに際し、当社がユーザーを識別し、管理等を行うために付与される識別子のことをいいます。
- ④ 「アクセス」とは、本サービスにユーザー情報を登録され、ID及びパスワードにより本サイトを利用されることをいいます。
- ⑤ 「個別利用規約」とは、「規約」、「ガイドライン」などの名称で本規約とは別に当社が定める文書のことをいいます。

第4条 （ユーザー登録）

貴社は、本サービスの利用を希望される場合、当社所定の方法によりユーザー登録を完了する必要があります。当社は、貴社が本規約に反すると判断する場合、ユーザー登録を承諾しないことがあります。

2 貴社は、当社へ提供するすべての情報が真正で正確、かつ完全な情報であることを保証し、常に最新の状態に保つことに同意するものとします。

3 貴社は、当社が認めていない方法によりユーザー登録することはできません。この当社が認めていない方法には、自動装置、スクリプト、ボット、スパイダー、クローラー又はスクレイパーを使う方法が含まれますが、これに限定されません。

4 貴社は、第三者の情報を利用して本サービスに登録することはできません。貴社が本サービスに登録した情報が虚偽であった場合には、当社は貴社のユーザー登録を抹消することとし、貴社に生じた損害について一切の責任を負いません。

5 貴社は、当社から書面による事前承認を得ることなく、自身のIDの一部に、第三者のドメイン名又はウェブサイトURLを使用することはできません。

6 当社は、本サービスへの最終のアクセスから1年以上経過しているユーザーのアカウントを、事前に貴社に通知することなく削除することができるものとします。

第5条 (サービスの内容と貴社の責任)

当社は、本規約に従って、本サービスを運営します。本サービスに関連し、個別利用規約がある場合、貴社は、本規約の他、当該個別利用規約にも従う必要があります。

2 貴社には、本規約の有効期間中、本規約に従って本サービスを利用する権利のみが許諾されません。

3 貴社は、本サービスの利用開始後、本規約の条項の1つでも同意ができなくなった場合には、本サービスの利用を中止しなければならないものとします。

4 当社は、本サービスの運営を当社が指定する第三者（以下「委託先」といいます。）に対して委託できるものとします。当社は、委託先に対して本サービスにおける当社の義務と同様の義務を負わせるものとし、委託先のサービス履行について責任を負うものとします。

5 貴社が本サイトへの登録に用いたメールアドレス、ID及びパスワード等（以下「ID等」といいます。）の管理及び保管は、貴社の責任及び費用で行うものとし、貴社以外の第三者に利用させる行為の他、譲渡、貸与、又は質入等の担保権の設定その他一切の処分を行ってはならないものとします。当社は、貴社のID等の管理不十分、使用上の過誤及び第三者の使用等による損害については、一切の責任を負いません。

6 貴社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、速やかに当社に届け出るとともに、当社の指示に従うものとします。

- ① ID等を紛失したとき
- ② ID等が盗難にあったとき
- ③ ID等が正常に機能しないとき
- ④ ID等が第三者により使用されていることが判明したとき

7 貴社は、本サービスを利用するために必要な機器、ソフトウェア、通信回線等については、自己の責任により調達・整備・維持するものとします。

8 貴社は、本サービスに登録した情報の保管、バックアップ等については、自己の責任で行うものとします。

9 貴社による本サービスの利用によって当社又は第三者に損害が発生した場合には、貴社は当社又は当該第三者に対して損害賠償の責任を負うものとします。当社は、貴社の行為について一切責任を負わないものとします。

10 本サービスの利用に起因する貴社と他のユーザー及び第三者との間の一切の紛争について、当該紛争が当社の責に帰すべき事由による場合を除き、貴社の責任で解決を図るものとし、当

社は一切責任を負わないものとします。

1 1 第1項に定める他、貴社が本サービスを通じて、当社が提供する製品又はサービスを申込み場合、貴社は当該製品又はサービスの利用に関して、当社が定める事項（規約、約款等の名称で提供されますが、これに限定されません。）を遵守するものとし、必要がある場合は個別の利用契約を締結するものとします。

第6条 （当社からの通知）

本サービスに関する当社から貴社への通知は、当社のウェブサイト等への掲示、その他当社が適当と認める方法により行うものとし、ウェブサイトへの通知の場合は、当社が当該通知内容を当社の情報蓄積装置に電子データを登録したことをもって、当該通知は、貴社に対してなされたものとみなします。

2 前項に定める通知は、本規約と一体のものとし、貴社はこれら全てを遵守するものとします。なお、かかる通知が本規約に相反し又は矛盾する内容がある場合は、本規約の規定を優先して適用するものとします。

第7条 （外部サービス）

本サービスには、第三者のウェブサイト若しくは機能へのリンクが含まれます。貴社が当該ウェブサイト若しくは機能を利用する場合には、本規約のほか、当該ウェブサイト若しくは機能の定める条件に従うものとし、自己責任において行うものとします。

2 当社は、前項に定める第三者のウェブサイト若しくは機能について、何ら保証を行わないものとし、当該ウェブサイト若しくは機能の利用により貴社に生じる損害等につき、一切の責任を負わないものとします。

第8条 （貴社の商号等の変更）

貴社は、その商号又は住所（所在地）等の変更その他申込書記載事項に変更があるときは、その変更内容を当社に通知するものとします。

2 前項の届出に際し、当社は、貴社に対し、その届け出のあった事実を証明する書類を提出していただくことがあります。

第9条 （利用料金）

本サービスの利用料金は、無料とします。ただし、本サービスから接続される各サービスの利用料金は、各サービスサイトが定める規約に従うものとします。

第10条 （サービスの変更、一時停止・中断）

当社は、いつでも、本サービスの全部又は一部を変更できるものとします。

2 当社は、合理的必要性がある場合、いつでも、本サービスの提供を一時的に停止又は中断することができるものとします。

3 本条により本サービスが変更又は一時停止・中断した場合でも、本規約に特段の定めがある場合を除き、当社は、貴社に対していかなる責任も負わないものとします。

第11条 （禁止事項）

貴社は、本サービスの利用にあたって、次の各号のいずれかに該当する当社の本サービスの運営を妨げる行為又はそのおそれのある行為（以下「禁止事項」といいます。）を行ってはならないものとします。貴社が禁止事項を行った場合、当社は、貴社による本サービスの利用を停止又は本サービスの提供を終了することができるものとします。当社は、貴社が行った禁止事項により損害を被ったときは、貴社に賠償を求めることができるものとします。

- ① 当社の書面による事前の承諾なく、第三者に対して本サービスを利用する権利の全部又は一部を譲渡、貸与、又は担保に供すること及びその他本サービスを第三者に利用させること（貴社のアカウント自体に付帯する各種権利について販売、移転、利用許諾又は譲渡を行うことを含みます。）
- ② 当社の書面による事前の承諾なく、当社が承諾した利用目的以外又は本サービス提供の趣旨に反する目的で、本サービスを利用すること
- ③ 当社、本サービスを利用している他の企業、その他第三者の著作権、商標権、その他の知的財産権を侵害する行為又はそのおそれのある行為
- ④ 第三者の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
- ⑤ 第三者を差別若しくは誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為
- ⑥ 詐欺、業務妨害等犯罪行為、又はこれを勧誘若しくは信用を毀損する行為
- ⑦ 無限連鎖講（ネズミ講）若しくはマルチ商法に類する商法を開設し、又はこれを勧誘する行為
- ⑧ 法令若しくは公序良俗に違反し、又は第三者に不当に不利益を与えるおそれのある行為
- ⑨ 犯罪的行為、犯罪的行為に結びつく行為、又はそのおそれのある行為
- ⑩ コンピュータウィルス等有害なプログラムを、本サービスを通じて又は本サービスに関連して使用、送信、書き込み又は提供する行為
- ⑪ 第三者に成りすます行為（第三者の情報を本サービスに投稿する行為を含みます。）
- ⑫ 当社が承諾しない方法により、又は第三者の代りに（第三者に成りすます行為、を含みます。）本サイトのアカウントを作成する行為
- ⑬ 当社が認めていない方法により、外部サービス又は本サービスが公開していないAPI へアクセスする行為
- ⑭ 本サービス内に記載された著作権表示、ラベル、商標その他の表示を除去する行為
- ⑮ その他当社が不適切と判断した行為

第12条 （本サービスの閉鎖）

当社は、本サービスを、いつでも閉鎖できるものとします。本閉鎖に関し、当社は貴社が被る損害の責任を一切負わないものとします。

第13条 （貴社による退会）

貴社は、所定の方法にて当社に届け出ることにより、本サービスから退会することができるものとします。

2 貴社が本サービスを退会された場合、第14条が適用されるものとします。

第14条 （本サービスの提供終了）

原因の如何に関わらず、本サービスの提供を終了した場合、本規約に従い貴社に対し付与されていた全ての権利は失効し、貴社は本サービスを利用することはできません。

2 原因の如何に関わらず、本サービスの提供を終了した場合、当社は、貴社のすべてのデータを削除することができるものとします。

3 本サービスの提供を終了した場合、別段の定めがある場合を除き、貴社は、本サービスに関して当社が提供した全ての資料を遅滞なく当社に返却する又は当社の承諾を得て自己の責任で廃棄するものとします。

4 第2項の定めにかかわらず、貴社は、本サービスの提供終了後も、当社が本規約に従い、貴社を特定できない方法で貴社のデータを取り扱うことがあることに同意するものとします。

第15条 (個人情報の取扱い)

当社は、当社のホームページで公表されている「個人情報保護方針」に定めるところにより、ユーザーに係る情報(本サービス申込時又はサービス提供中に、当社がユーザーに関して取得する氏名、住所、電話番号、メールアドレス及びIPアドレス等の全ての個人情報をいいます。以下同じとします。)を以下に定める目的の遂行に必要な範囲において、利用します。

- ① 貴社からの問い合わせへの対応、当社サービスの利用に関する手続きの案内又は情報の提供等の貴社に対する取扱い業務
- ② 当社又は他社の商品、サービス並びにキャンペーンの案内等
- ③ 当社のサービスについての保守又は障害対応等の取扱い業務

2 前項に定める他、同「個人情報保護方針」に定めるところにより、当社が別に定める共同利用者と共同利用(「個人情報の保護に関する法律」(平成15年5月30日法律第57号。以下同じとします。)第23条第5項3号に定めるものをいう。)を行う場合においては、ユーザーに係る情報を以下に定める目的の遂行に必要な範囲において利用することとします。

- ① 前項の第1号乃至第3号(第1号については、「当社」を「共同利用者」に読み替えて適用するものとします。)に規定する業務等
- ② 当社と共同利用者に係るサービス(割引サービス及び合算請求等)の提供

3 前2項の場合において、当社の情報セキュリティ管理責任者は、当該ユーザーに係る情報について責任を有するものとします。

4 当社が、他の電気通信事業者より、本サービスの前提となる電気通信サービスの提供を受ける場合、当該電気通信サービスの提供を受けるために必要な範囲において、ユーザーに係る情報を当該電気通信事業者に提供することとします。

5 当社は、「個人情報の保護に関する法律」その他関連法令に従い、貴社が提供した情報、データ等を、個人を特定できない形での統計的な情報として、当社の裁量で、利用又は公開することができるものとします。

6 貴社は、前5項に定めるところにより当社がユーザーに係る情報を利用することに同意していただくものとします。

7 貴社は、当社が、以下に定める事項を行う必要があると合理的に判断した場合、当社が貴社の通信の内容に関する情報を収集すること及び当社が必要と判断する第三者機関に対して当該情報を開示することに同意していただくものとします。

- ① 適用法令の遵守
- ② 貴社の本サービスのご利用に関する当社及びその顧客の権利又は財産の保護

③ 貴社、当社、当社の顧客、一般個人の安全の確保

第16条 (データの収集、活用)

当社は、貴社が本サービスに登録したデータ並びに貴社の本サービス及び本サービスに接続する外部サービスの利用に関連したデータ（以下「利用データ」という。）を、第15条（個人情報の取扱い）の規定に反しない態様で、以下に定める目的のため、収集し無償で自由に利用できるものとします。

① 本サービスの提供、維持、利便性の向上

② 新サービスの企画及び実施、並びに新製品の企画及び開発

2 当社は、本サービスにおいて各種サービス提供のため提携する企業（以下「提携企業」といいます。）に対し、利用データを提供し活用させることができるものとします。

3 貴社は、前2項に定めるところにより当社及び提携企業が利用データを利用することに同意していただくものとします。

第17条 (当社の知的財産権)

本サービスにおける提供物の著作権、当社による本サービスの提供に関するアイデア、ノウハウ等、その他一切の知的財産権は、本規約で明示的に別段の定めを行わない限り、当社又は当社が許諾を受けている者に帰属します。

2 貴社は、本サービスに含まれているか付帯しているいかなる著作権表示、商標、サービスマークなどの専有権表示も削除、改変、又は隠蔽せず、本サービスにおける提供物について、再現、修正、改造、派生著作物の作成、公演、表示、公開、配布、伝送、放送、販売、利用許諾、営利利用を行わないものとします。

3 本サービスで使用される商標につき、当社が運営するウェブサイトに掲げるブランドガイドラインで認められている場合を除き、当社の事前の書面による承認なしに、その全体又は一部を複製、模倣、又は使用することはできません。

第18条 (秘密情報の取扱い)

貴社は、本サービスの利用により知りえた当社及び他のユーザーの業務上の秘密を第三者に開示・漏洩してはならないものとします。

第19条 (反社会的勢力の排除)

貴社は、自己が、現時点及び将来にわたって、次の各号の一に該当しないことを確約します。

① 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準じる者（以下、あわせて「反社会的勢力」といいます。）であること

② 反社会的勢力が、実質的に経営を支配し又は経営に関与していること

③ 反社会的勢力を利用していること

④ 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていること

⑤ 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していること

2 貴社は、自身又は第三者を利用して、当社又は当社の関係者に対し、詐術、暴力的行為、脅迫的言辞を用いる行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、当社の信用を毀損し又は当社の業務を

妨害する行為、その他これらに準ずる行為をしないことを確約します。

3 当社は、貴社が前2項のいずれかに違反した場合には、何らの通知、催告を要せず、本サービスの全部又は一部を終了することができることとします。

4 前項の定めにより、本サービスの全部又は一部を終了した場合には、貴社に損害が生じても当社は一切これを賠償せず、また、かかる終了により当社に損害が生じたときは、貴社はその損害を賠償するものとします。

第20条 (当社の責任)

当社の責任は、本規約の内容に従って合理的な努力をもって本サービスを運営することに限られるものとします。

2 当社は、本サービスに関し、有用性、商品性及び特定目的への適合性の保証を含めて、本サービスにつき、明示的か黙示的かを問わず、いかなる保証も排除します。

3 第1項により責任を負う場合及び本規約にて特に定める場合を除き、当社は貴社の本サービスの利用に関し、一切責任を負わないものとします。

第21条 (不可抗力(天災等についての免責))

当社は、天災、火災、騒乱等による不可抗力、その他当社の責めに帰すことのできない事由(コンピュータへの不正侵入等を含みます。)により本規約上の義務の全部又は一部の履行が遅延し又は履行されなかった場合には、貴社に対してその責任を負わないものとします。

第22条 (譲渡の禁止)

貴社は、本規約上の地位を第三者に承継させること又は本規約から生じる権利義務の全部又は一部を第三者に譲渡、移転若しくは担保に供することはできないものとします。ただし、当社の事前の書面による承諾がある場合はこの限りではありません。

第23条 (輸出関連法令の遵守)

貴社は、当社の提供物(本サービス及び本サービスに関連し当社が貴社に提供する一切の情報及び物品)を輸出する場合、外国為替及び外国貿易法その他輸出関連法令を遵守し、所定の手続きをとるものとします。なお、米国輸出関連法等外国の輸出関連法令の適用を受け、所定の手続きが必要な場合も同様とします。

第24条 (準拠法、協議、合意管轄)

本規約の準拠法は、日本国法とします。

2 本規約に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、信義誠実の原則に従って協議し、円満に解決を図るものとします。

3 本規約に関して訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

(別紙 1)

Meister SRM ポータル サービス仕様書

本サービス仕様書は、東芝デジタルソリューションズ株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する「Meister SRM ポータル」（以下「本サービス」といいます。）に関する機能、運用及び保守サービスについて、具体的な内容とサービスレベルを定義した仕様書です。

1. 本サービスが提供する範囲

(1) プラットフォーム

本サービスは、インターネット上で稼動するクラウドサービスである。クラウド環境（アジア圏の地域）の仮想サーバに、「Meister SRM ポータル」の専用環境を構築する。インターネットからのアクセスプロトコルは、https を利用するものとし、http での利用は不可とする。

(2) ソフトウェア機能範囲

「(1) プラットフォーム」にて定義したプラットフォーム基盤を利用し、サプライチェーンの可視化等のソフトウェア機能やマッチング、CO2 排出量可視化等の外部提携サービスへの接続機能をクラウド環境にて提供する。

(3) 本サービスの対象外

・インターネット環境と帯域幅

本サービスとユーザ端末（PC、サーバ等）でデータ送受信する際のインターネット環境及び帯域幅は、本サービスの対象外とする。

・利用者が管理する機器

利用者が管理する本サービスに接続する目的で使用されるサーバ、PC、その他周辺機器機能、並びにオンラインインターフェースよりファイルを出力するプリンタの性能及び機能は、本サービスの対象外とする。

(4) 本サービスを利用する際の制限事項

・外部サービス連携機能（マッチング、CO2 見える化等）

本サービスは本サービスから外部のサービスへ連携し、ビジネスマッチング、CO2 排出量算定サービス等を利用することができるが、外部サービスに起因する損失について、当社は一切の責任を負わないものとする。

(5) サービス利用環境条件

・オンラインインターフェース

利用者がオンラインインターフェース経由で本サービスを利用する際には、以下の接続端末が必要である。

・OS : Windows 8(8.1)、10

・ブラウザ : Microsoft Edge

上記、OS、ブラウザの新バージョンの対応については、適宜対応を実施予定とする。

なお、開発ベンダーのサポート期間が終了したソフトウェアのバージョンについては本サービスの保守サポート対象外となる。

また、以下のPCスペックを推奨する。

- CPU 推奨値 : Intel Core i5 同等以上
- メモリ推奨値 : 8GB 以上

2. 本サービスの運用

(1) サービスレベル

- サービス稼働率 ベストエフォートとする。
- サービス提供時間 利用可能時間：24時間 365日（計画停止／定期保守／障害を除く）
- メンテナンス 本サービスに不具合が発生した場合は、以下のメンテナンスにて当該不具合を解決する。

運用項目	内容
定期メンテナンス	<ul style="list-style-type: none">• 定期的なアプリケーションソフトのメンテナンス（更新作業）を行う。• 定期メンテナンスを行う場合は事前にメール通知にて通知のうえ行う。
緊急メンテナンス	<ul style="list-style-type: none">• 緊急のアプリケーションソフトのメンテナンス（更新作業）を行う。• 業務上の影響度合いを考慮し、実施時間を決定する。• 緊急メンテナンスを行う場合は事前にメール通知にて実施時間を通知のうえ、通知した時間帯にて行う。

- 障害時対応 ベストエフォートとする。

(2) 運用の条件

- 運用要員によるデータの取り扱い

本サービスの運用要員は、円滑な運用を行う上で業務上必要となる場合はデータベース上のデータを貴社の同意なしに修正や削除できるものとする。アプリケーションソフトの不具合その他の理由により、データベース上に不適切なデータが生成、保持された場合も、貴社の同意なしに修正や削除できるものとする。また、当社側の過失によりデータが消失、変質した場合、速やかにデータの復旧に努めることとする。

3. 保守・ヘルプデスク

(1) ヘルプデスク

貴社窓口・調達部門窓口からの本サービスに関する問合せ対応、障害対応窓口作業を行なう。

- 対応について ※各時間表記は、日本時間

ヘルプデスク受付時間：平日 9:00～12:00、13:00～17:00（当社休日を除く）

日本国内のヘルプデスク体制で対応とし、受付方法は日本語での電子メール対応とする。

- 対応内容

No.	項目	内容
1	QA 窓口	QA 対応（電子メールで受け付けた質問に対し、電子メールで回答）

2	障害連絡(一次対応)	障害連絡、現象再現確認、現象切り分け
3	障害時対応	サービス画面にて通知

・保守・運用管理

本サービスのプラットフォーム及びソフトウェアの保守・運用管理・運用監視を行う。

・障害対応ルール

障害発生時の迅速な解決を図るため業務への影響度別にレベルを分け、次の対応ルールを適用し障害に対応する。なお、クラウドデータセンタに大きな被害があり人命に関わる災害対策は、今回の範囲外とする。

業務への影響度	サービス機能における状況	対応内容と応答時間 (目標値) ※1	備考
通常対応レベル	業務上、軽微な不具合	【状況報告】 障害状況の進捗報告を必要に応じて行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・障害がアプリケーションに起因する場合、基本的には定期メンテナンスにより対応する。 ・機能が正しく稼働しない場合で、運用による回避策を講じることが可能な場合は、通常対応レベルでの障害対応とする。
緊急対応レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスにログインできない。 ・業務が遂行できない。(取引先管理ができない等) 	<p>【状況報告】 障害状況の進捗報告の報告を必要に応じて行う。</p> <p>【復旧目標時間】 1 営業日以内</p> <p>※障害発生時刻がヘルプデスクサービス時間外の場合は、翌稼働日に対応することとする。</p> <p>※パブリッククラウドのサービスが機能停止している場合は機能回復から 1 営業日以内</p> <p>※復旧に時間を要する場合は、別途検討することとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障害に対し回避策を講じることが出来ず、業務の継続が困難な場合には、緊急メンテナンスにより復旧する。 ・障害が暫定対応、運用回避ができる場合は、復旧とみなす。 ・障害がアプリケーションに起因し、プログラム改修を必要とする場合は、実施時期等を別途検討の上メンテナンスをすることとする。

※1: Meister SRM ポータル ヘルプデスク対応時間内での目標値

・上記「ヘルプデスク受付時間」以外の時間帯はヘルプデスク及び保守対応の対象外とする。

トラブル等の対応については、翌サービス提供時間帯の対応とする。

アプリケーションの障害については、翌サービス提供時間帯の対応とする。

以上